

決算報告書

第9期事業年度

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

平成 24 年度 決算報告書

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	29,994	29,978	△15	(注 1)
うち補正予算による追加	827	433	△393	
施設整備費補助金	1,318	1,287	△30	(注 2)
補助金等収入	1,814	1,835	21	(注 3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	61	86	25	(注 4)
自己収入	210	191	△18	
雑収入	210	191	△18	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,599	3,363	△236	(注 6)
計	36,996	36,742	△253	
支出				
業務費	30,204	29,337	△866	
教育研究経費	30,204	29,337	△866	(注 7)
うち設備災害復旧事業	177	189	11	
うち生物遺伝資源のバックアップ 体制の整備事業	648	648	0	
施設整備費	1,379	1,373	△5	(注 2)
補助金等	1,814	1,833	19	(注 8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,599	3,039	△560	(注 9)
計	36,996	35,583	△1,413	
収入－支出	－	1,159	1,159	

○予算と決算の差異について

(注 1) 運営費交付金については、予算段階で予定していなかった前年度からの繰越額が 401 百万円多額となったものの、平成 24 年度補正予算第 1 号により給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額として 440 百万円減額されたことなどにより、予算額に比して決算額が 15 百万円少額となっています。

(注 2) 施設整備費補助金については、生理学研究所実験研究棟改修工事が予定よりも少ない額で事業が完了したことなどにより、予算額に比して決算額が 30 百万円少額となっています。

- (注3) 補助金等収入については、平成24年度補正予算第1号により設備整備費補助金が措置されたことなどにより、予算額に比して決算額が21百万円多額となっています。
- (注4) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付額の増加により、予算額に比して決算額が25百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、補助事業手数料収入などが予定よりも少額であったことなどにより、予算額に比して決算額が18百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の受入れが予定よりも少額であったことなどにより、予算額に比して決算額が236百万円少額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、業務達成基準適用業務の業務未実施分に係る運営費交付金相当額の繰越しなどにより、予算額に比して決算額が866百万円少額となっています。
- (注8) 補助金等については、平成24年度補正予算第1号により設備整備費補助金が措置されたことなどにより、予算額に比して決算額が19百万円多額となっています。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金の繰越しなどにより、予算額に比して決算額が560百万円少額となっています。